



Photo Library【裏磐梯のトンボたち 左：アマゴイルライトトンボ 右：マユタテアカネ】

裏磐梯には変化に富んだ水辺が多くあり、様々なトンボたちの楽園になっています。

写真提供：友坂 豊氏

ばんだいの宝発見講座 9月

■昆虫の初歩 裏磐梯のトンボ入門

裏磐梯にはさまざまな昆虫がいます。9月はアキアカネなど観察できるトンボの種類が豊富です。福島大学の塘忠顕先生と、実際にトンボを観察しながら楽しく学びます。

【開催日時】2017年9月5日(火) 9:30~12:00

【集合】裏磐梯サイトステーション

【参加費】1,000円 ※会員は500円引き

【服装など】歩きやすい服装、靴で。帽子、飲み物、雨具。

★裏磐梯高原は天候不順の場合は肌寒くなることもあります。
防寒防風の上着・薄手の手袋などがあると安心です。



ジュンサイ摘み体験 好評実施中！

今年も「摘み採り体験」開催しています。
雨の日も実施します（雨具持参ください）。
ふるってご参加ください！

実施日：7月23日～8月31日まで毎日

参加費：1,600円 ★要予約（前日20時まで）

主催：北塩原村ジュンサイ復活協議会



講座 & イベントの参加申込・お問合せ

TEL:0241-23-7860 Mobile:080-2827-1687 ✉info@eco-urabandai.com

締切は開催日3日前まで。準備等ございますので予めお申込みをお願いします

ドローン撮影はじめました

当会では、先般「ドローン」を購入しました。ふだん見ることのできない上空からの裏磐梯の様子を撮影記録し、情報発信等に活用していきたいと考えております。目下オペレーション練習を重ねているところです。現在、撮影した写真を、当会 Facebook にて随時掲載しております。

【右：じゅんさい沼と磐梯山】



会員事業所 ご紹介

File.8

アウトドアスポーツクラブ ボックス BACSS

2002年設立。現在、剣ヶ峯と
松原湖の2店舗で各種アクティ
ビティを提供されています。
春夏秋は松原湖の大パノラマの
もと、入り組んだ入り江を体験
できる「カヌー水上トレッキング」
プログラムを実施。2人乗りカヤ
ックが40艘あり、最大80名様ま
で受入れされています。楽しい
ガイドで、初心者の方も、犬連れ
の方も安心して参加出来ます。
冬には「ワカサギ釣り体験」プロ
グラムも実施。湖が凍る前～凍
ってから（氷上で）の期間、手ぶ
らで参加でき、自分で釣ったワ
カサギを唐揚げにして食べるこ
ともできるので、初めての方にも
人気です。さらに冬は「スノー
シュートレッキングツアー（ダッチ
オープンランチ付きでこちらも
大人気）」を他に先駆けて催行
され、冬の裏磐梯の楽しさを広
げてくれた事業所さんです。



http://www.bacss.jp
TEL：0241-32-3039

「ばんだいの 宝 発見講座」

この講座では、観光地としての魅力（自然・歴史・文化・人材）を掘り起こし、それを学び、守り、伝える活動を通して“質の高いサービスの提供（おもてなし）”を可能にすることを目指します。

講座には、どなたでも参加できます。ぜひ一緒に磐梯の宝を再発見・再認識いたしましょう！

源流域裏磐梯の
水を守ろう！

「飲み残し
ゼロ運動」
展開中！

ペットボトルや缶の飲料の飲み残しを流してしまうと、きれいな水に戻すにはその数倍の水を必要とします。油はもちろん、飲み物にも気配りをお願いします。



ラムサール条約
登録を
目指します！

正式名称「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」ですが、その登録に向けて活動して参ります。まずは「ラムサール条約って何？」からスタートです。【出前講座】を実施しますので、興味のある方は、お気軽にお声がけください。

ばんだいの宝発見講座 実施報告

■6月13日（火）は、ばんだいの宝発見講座「植物の初歩 もみじ・かえで見分けよう！」を実施。講師に、屋敷林の保全を推進されている樹木医の渡辺博仁氏をお迎えしました。氏は実際に木に登って整備作業もされているそうで、森林整備の必要性を強く訴えていらっしやったのが印象的でした。さて、先生に教わったものの「もみじ・かえで見分けるのはなかなか難しいな・・・」となんとも心許ない筆者でしたが、ご参加の皆さんは如何でしょうか？

参加者：巖徳三様より

カエデ、モミジは、古来日本人の風流心の一翼でした。どんなお話が聞けるのか楽しみでした。満員御礼でした。紅葉はなぜ発生するのか、もみじとカエデの違い、そして名前の由来、日本はもみじ大国についてわかりやすくお話しして頂きました。聴講の方々はガイドさんが多く、皆さんのお客様は様々です。今回は分かりやすいまとめ方、そして味付けは各自でと宿題を頂いた様です。カエデともみじの春と秋の風流の話、よいテーマになります。



講師：渡辺博仁先生より

シダ植物に限っての講座を担当させていただきありがとうございました。シダ植物は、イメージ的に湿潤で暗い所に生え、葉が細かく類似した葉形で区別がつきにくく、更には花の咲かない隠花植物のため一般的には余り関心を持ってもらえません。貴会から与えられた講座タイトルは「シダ・太古のロマン」でありましたが主催者の意図に即応した内容であったか、反省することもあります。雨の中、お付き合いいただいた受講者の皆様に感謝申し上げますと共に、今後ともシダ植物の魅力を感じていただき、シダ談議に花を咲かせていただければと思います。

裏磐梯エコツーリズム協会

〒969-2701福島県耶麻郡北塩原村大字松原字小野川原1092-65
TEL:0241-23-7860 携帯:080-2827-1687 FAX:050-7541-2411
Mail info@eco-urabandai.com
URL <http://www.eco-urabandai.com>



講師：渡辺博仁先生より

この程は、エコツーリズムの講師を務めさせていただきまして関係者の皆さんに、まずはお礼を申し上げます。6月中旬ですと裏磐梯は初夏に当たるとでしょうか。私が担当した「モミジとカエデの違い」についてあっさりとしたお話しが出来ませんでした。参加した皆さんは、とても目を輝かせていた方が多く印象的でした。

講義の中で、樹木医として「木と人間の関わり方」についてさわりの部分を説明させて頂きましたが、如何でしたでしょうか。これからもずっと自然は私たちに沢山の恵みを与えてくれることと思います。皆さんその事を信じて健康で生活してください。

■7月4日（火）は「植物の初歩 ～シダ・太古のロマン～」を実施。解説いただいたのはシダに取り組んでウン十年という蓮沼憲二氏。シダの奥深さを情熱的にお話しいただきました。レンゲ沼中瀬沼探勝路では21種類を詳しく観察することができ、シダの魅力に引き込まれた参加者が続出！でした。

参加者：池田明美様より

五色沼やレンゲ沼周辺を散策しているとシダ植物がとても目立ちます。そんな中私の知識では頑張っても、食べられるゼンマイ、ワラビに、美しいクジャクシダや大きなオシダ、ジュウモンジシダ、リョウメンシダの5～6種類位。そこで先日この講座を知り、もう少し詳しくそして種類も分かったら楽しいのではと思って参加してみました。雨の降る中のレンゲ沼周辺を観察です。なんと31種類ものシダ植物がありました。福島県には205種類、そのうち会津地方には165種類ものシダ植物があるとの事です。花を咲かせない地味で分かり難いシダ植物を楽しむ方法として、ルーペが必需品の様です。遠くから眺めるのではなく手元でルーペを覗いてみると、意外に美しいシダの魅力に触れ、シダ植物にはまるかもしれません。

